

パソコンを用いた言語地図 重ね合わせの手法とその展開

日本語学会 第129回大会（2004年11月21日）
ポスター発表

県立新潟女子短期大学

福嶋 秩子（ふくしまちつこ）

E-mail fukusima@elle.nicol.ac.jp

1. 複数の言語地図から何を読み取るか

言語地図の作成におけるパソコン使用

単独項目の言語地図の作成

異なる言語項目の地図の重ね合わせ

言語地図はそれぞれ分布が違うものの、共通の分布傾向をもつ。そのような分布を整理することで、言語変化を跡づけることができる。

言語地図作成システムSEALを使った 言語地図の重ね合わせ

それぞれの調査地点で、共通の言語特徴を数えて得点化し、それを言語地図上に表す

◆ 「出雲西南部言語地図」(福嶋1983、Fukushima 2000b)
語彙および語法の地図それぞれについて集計(重ね合わせ)

◆ 「徳之島の親族名称」(福嶋1995、Fukushima 2000b)
徳之島の親族名称について、由来ごとにグループ分けして集計

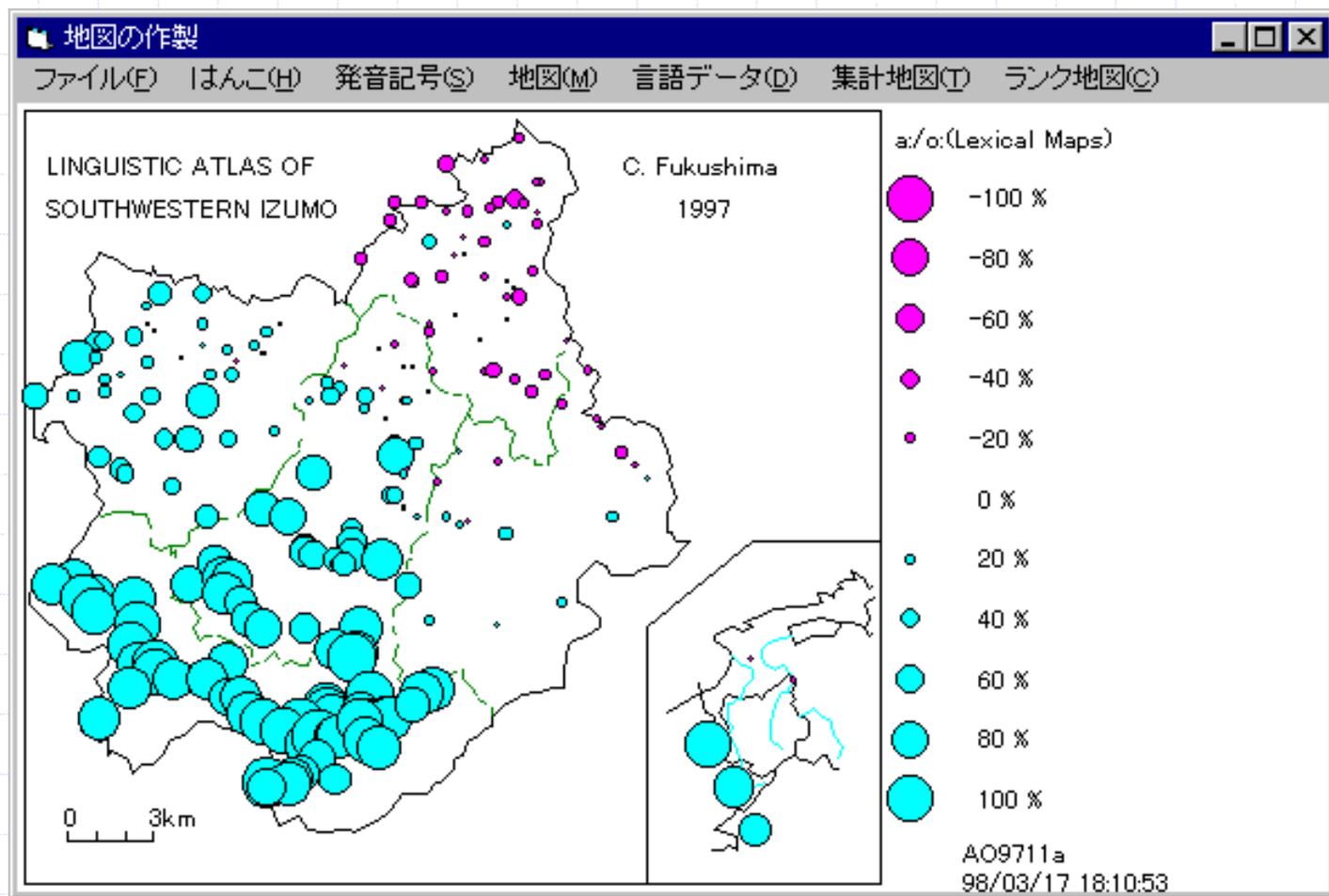
◆ 「徳之島の食名語彙」(福嶋1996)
岡村隆博による調査の食名語彙の語源解釈にあたり、本土方言との音韻対応関係により集計

◆ 「徳之島音韻・語彙地図」(Fukushima 2000a)
岡村隆博による音韻調査について、本土方言との対応関係により集計、語彙について分布パターンごとに集計

◆ 「徳之島方言の代名詞」(Fukushima 2003)
1人称代名詞の語形wa:について集計

「出雲西南部言語地図」

開音類の語彙の集計(重ね合わせ)地図



2. 新しい重ね合わせ 1 - グループ地図

- ◆ 同種調査（たとえば、同じ調査票を使った違う年度の調査等）のデータを統合するために、共通の白地図上に同じはんこ指定を用いて繰り返し描画する。
- ◆ 新潟県出身の短大生の方言地図
（Fukushima 2002、福嶋2002）

新潟県出身の短大生の方言地図

- ◆ 1994年から2002年にかけて、本務校の「新潟県の方言」についての講義の中で、学生にアンケート調査を行い集めたものである。
- ◆ 単年度のデータでは必ずしも十分な地点数がなく、調査地点は学生の出身地ということになるので、年度ごとの地点も一定しない。
- ◆ 数年分のデータを合わせることで、全県を覆う地点数の確保が見込まれた。
- ◆ 単年度ごとの分布を見ても、一定の経年変化のようなものは見られなかった。
- ◆ 7年分、新潟県内出身学生631人分のデータを、育った市町村の役場位置に重ねうちすることで、この言語地図を作成した。

「(晴れだ)から」の各年度地図の統合の例 1998年・1999年

(福嶋他2004より)

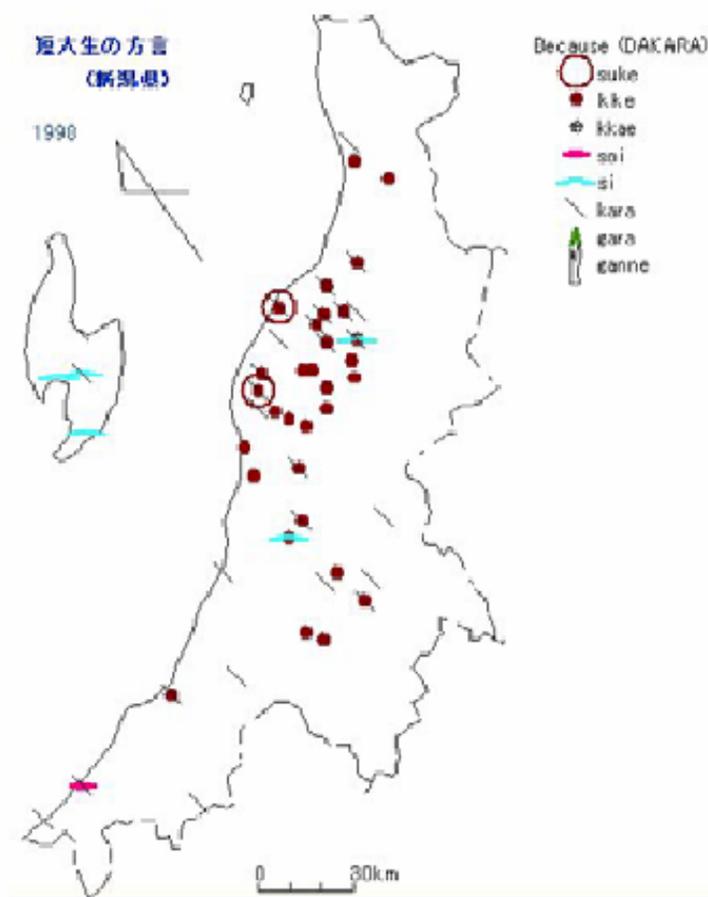


図11.5 「だから」後半部 1998年度
項目地図 (「短大生の方言」)

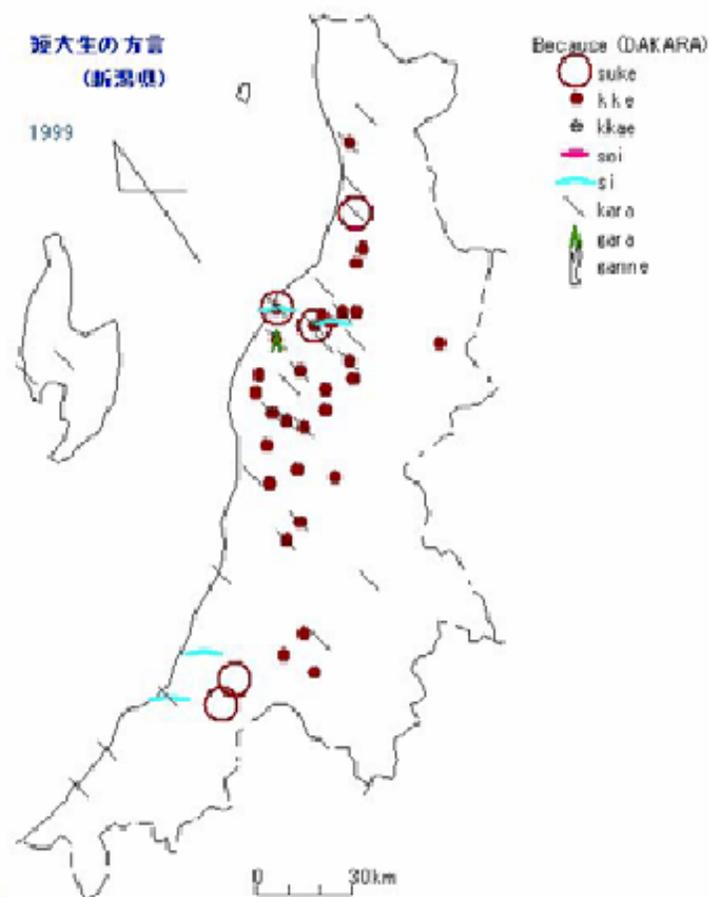


図11.6 「だから」後半部 1999年度
項目地図 (「短大生の方言」)

「(晴れだ)から」の各年度地図の統合後 1998年 + 1999年

(福嶋他2004より)

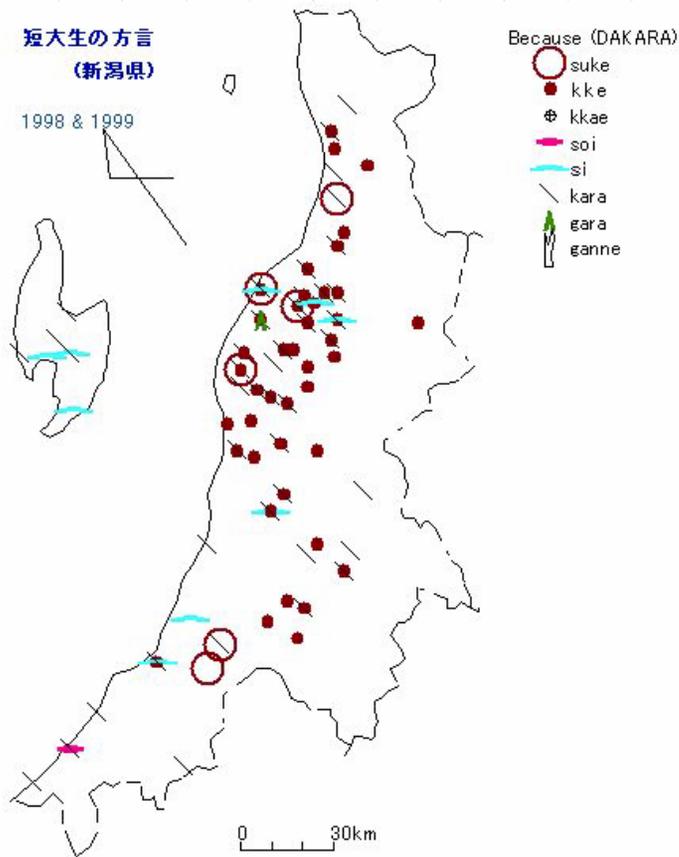


図11.7 「だから」後半部 1998・1999年度 グループ地図 (「短大生の方言」)

新潟県出身の短大生の方言地図

「(晴れだ)から」

1994-2002

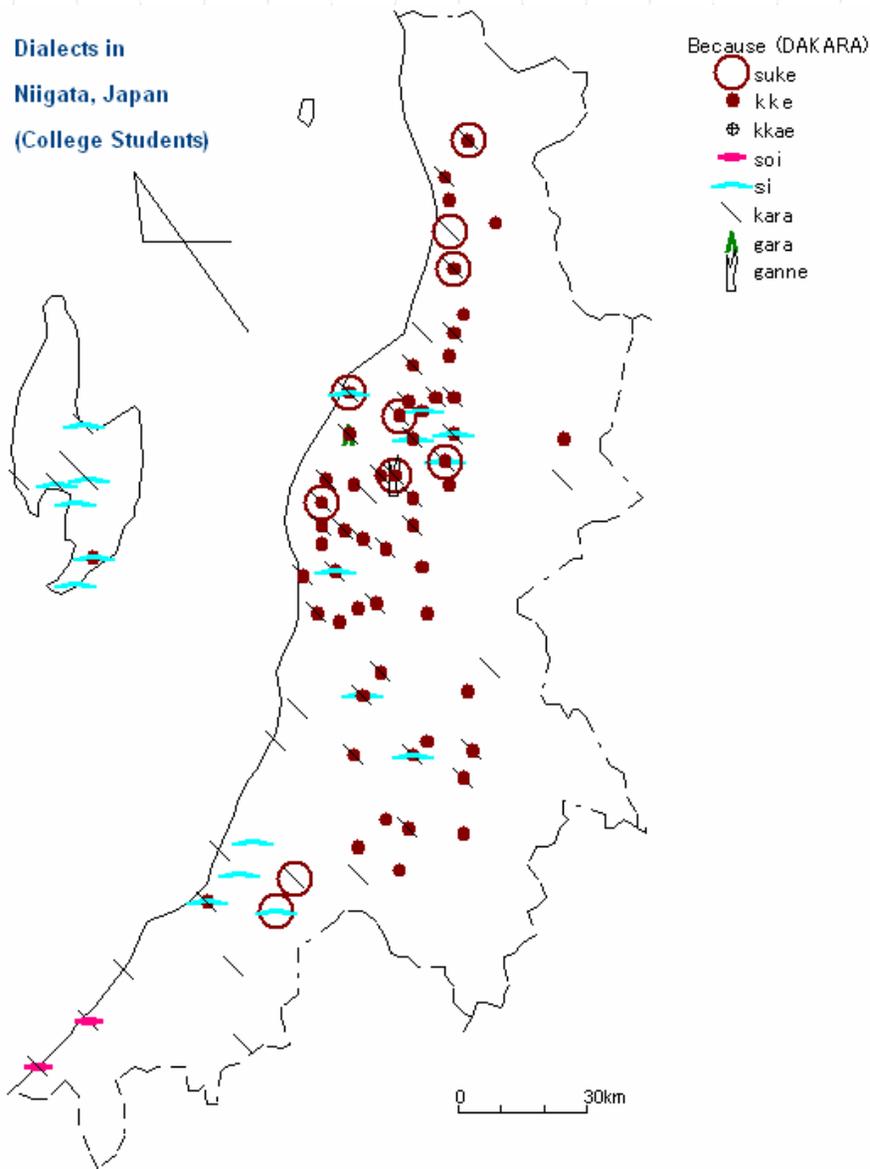


図 1

3 . 重ね合わせ 2

- 異なる言語地図の重ね合わせ

- ◆ SEAL 7.0J の新機能： ファイルリスト
- ◆ ファイルリストの発展的機能： 二つの言語地図を少しずらし色調を変えて重ね合わせ
- ◆ 同じ地域において行われた異なる調査（たとえば、古い調査のデータと新しい調査のデータ）の結果を同じ地図上に示して比較

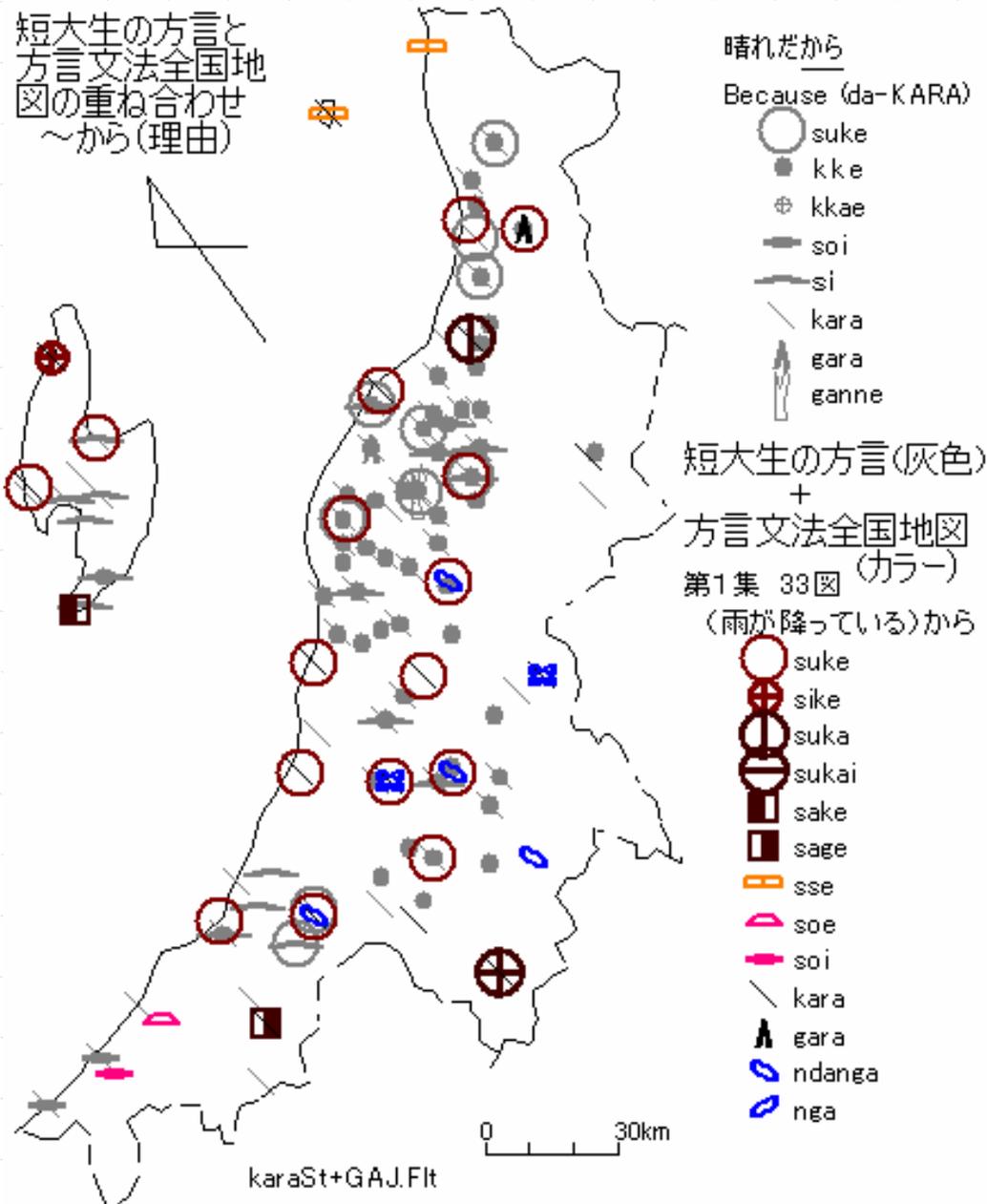
『方言文法全国地図』(GAJ)や 『新潟県言語地図』(LAN)との比較

- ◆ 「短大生の方言」と共通の白地図上に、二つの調査データをそれぞれプロットして言語地図を作成した。
- ◆ 『方言文法全国地図』は、ホームページ上で公開されているデータから、新潟県分29地点のデータを抜き出して言語データを作成した。
- ◆ 『新潟県言語地図』は、言語地図から139地点の語形を直接読み取りデータ化した。
- ◆ 「短大生の方言」の地点は市町村役場であり、3種類のデータの地点は必ずしも一致しない。
- ◆ 『方言文法全国地図』は1979-1982年に、『新潟県言語地図』は昭和55-60年に、当時の60-70代の高齢者をインフォーマントとして収集したデータを使っている。「短大生の方言」とは、生年でほぼ70年以上の差があると考えてよい。

「短大生の方
言」「(晴れだ)
から」 +

『方言文法全
国地図』第1集
33図「(雨が
降っている)か
ら」

図2



「短大生の方言」「(先生)に(来てもらう)」

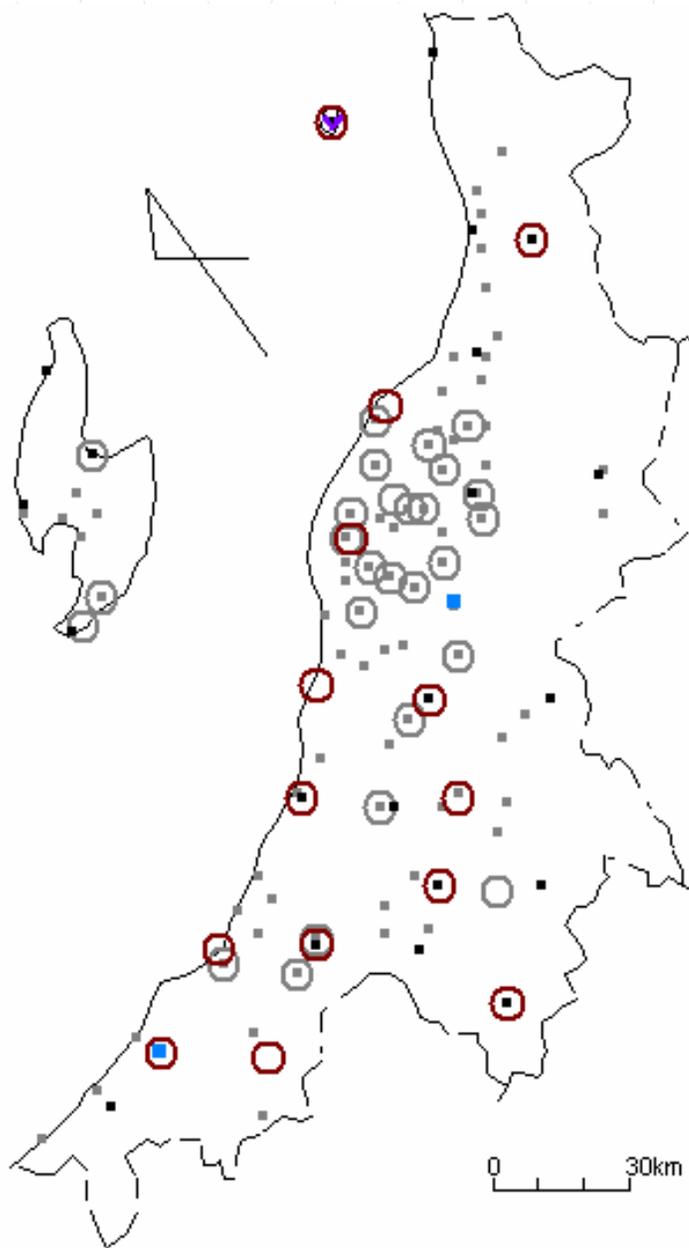
+

『方言文法全国地図』

第1集26図

「(息子)に(来てもらう)」

図3



先生に来てもらう

Had the teacher to come

■ ni

○ kara

短大生の方言(灰色)
+
方言文法全国地図
(カラー)

第1集 26図

(息子)に(来てもらう)

■ 息子ニ

■ 息子ネ

○ 息子カラ

▼ 息子イ

短大生の方言と
方言文法全国地図
の重ね合わせ
～に～てもらう

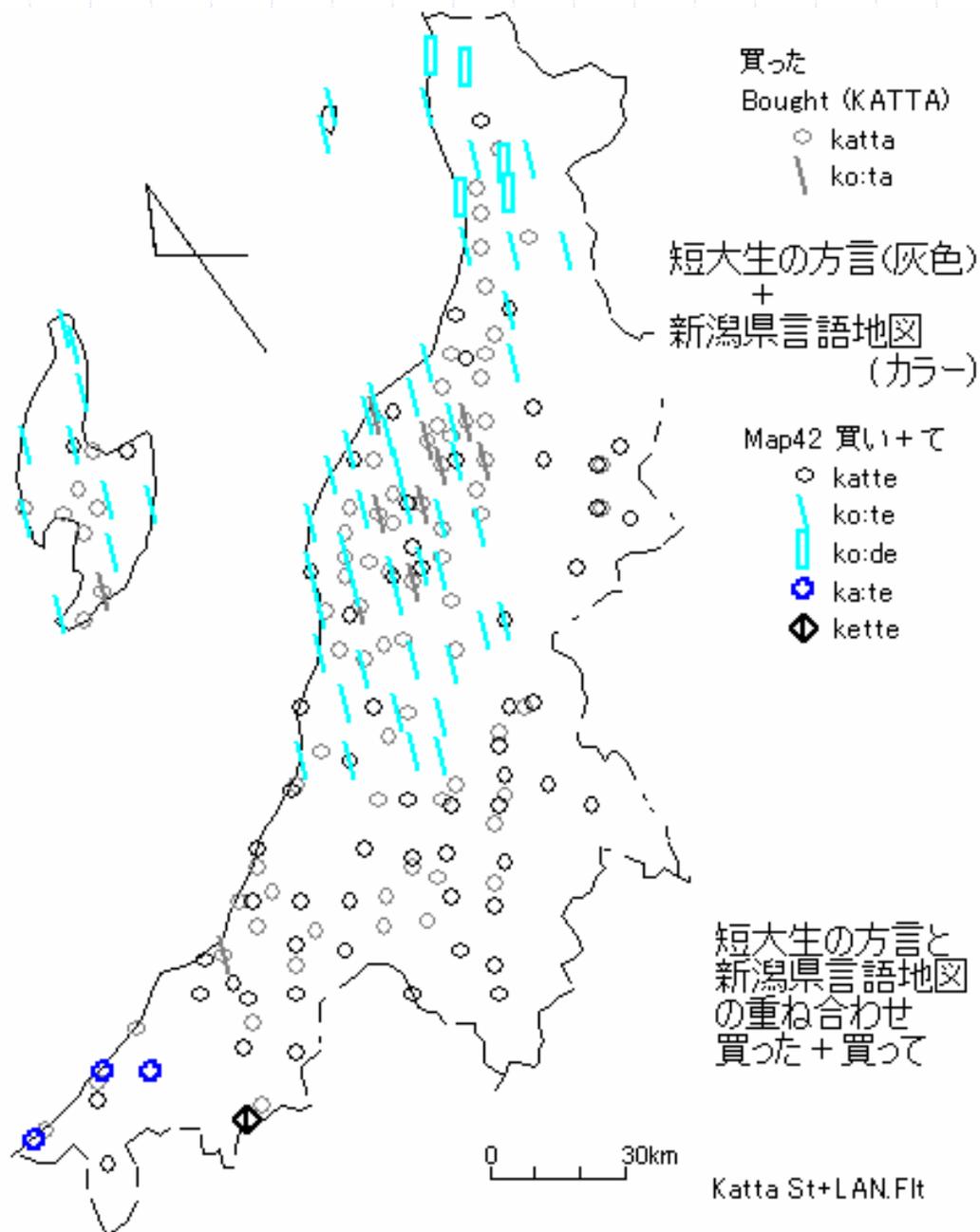
nikara St+GAJ.Flt

「短大生の方
言」「買った」

+

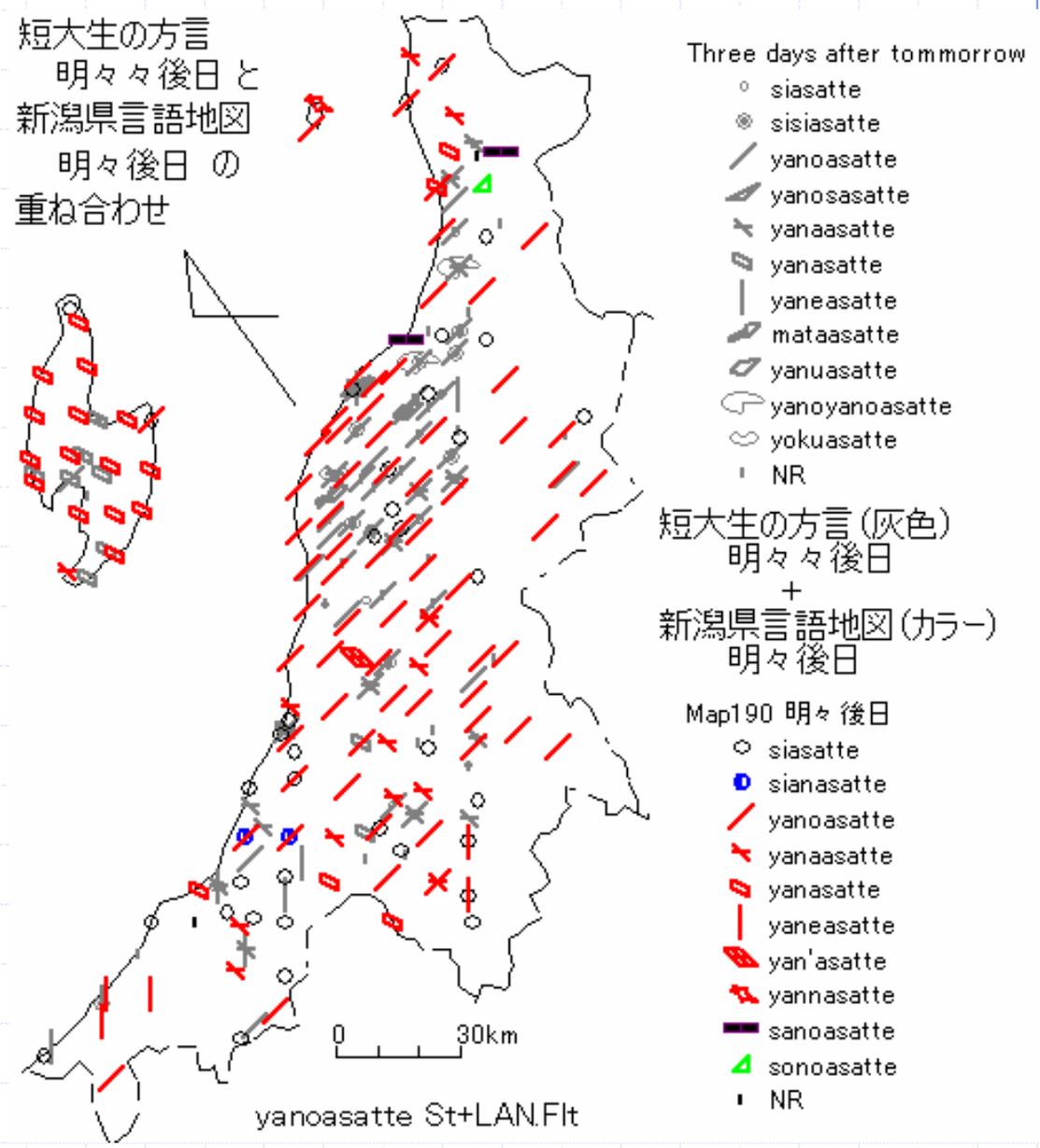
『新潟県言語地
図』 Map 42
「買って(買い+
て)」

図4



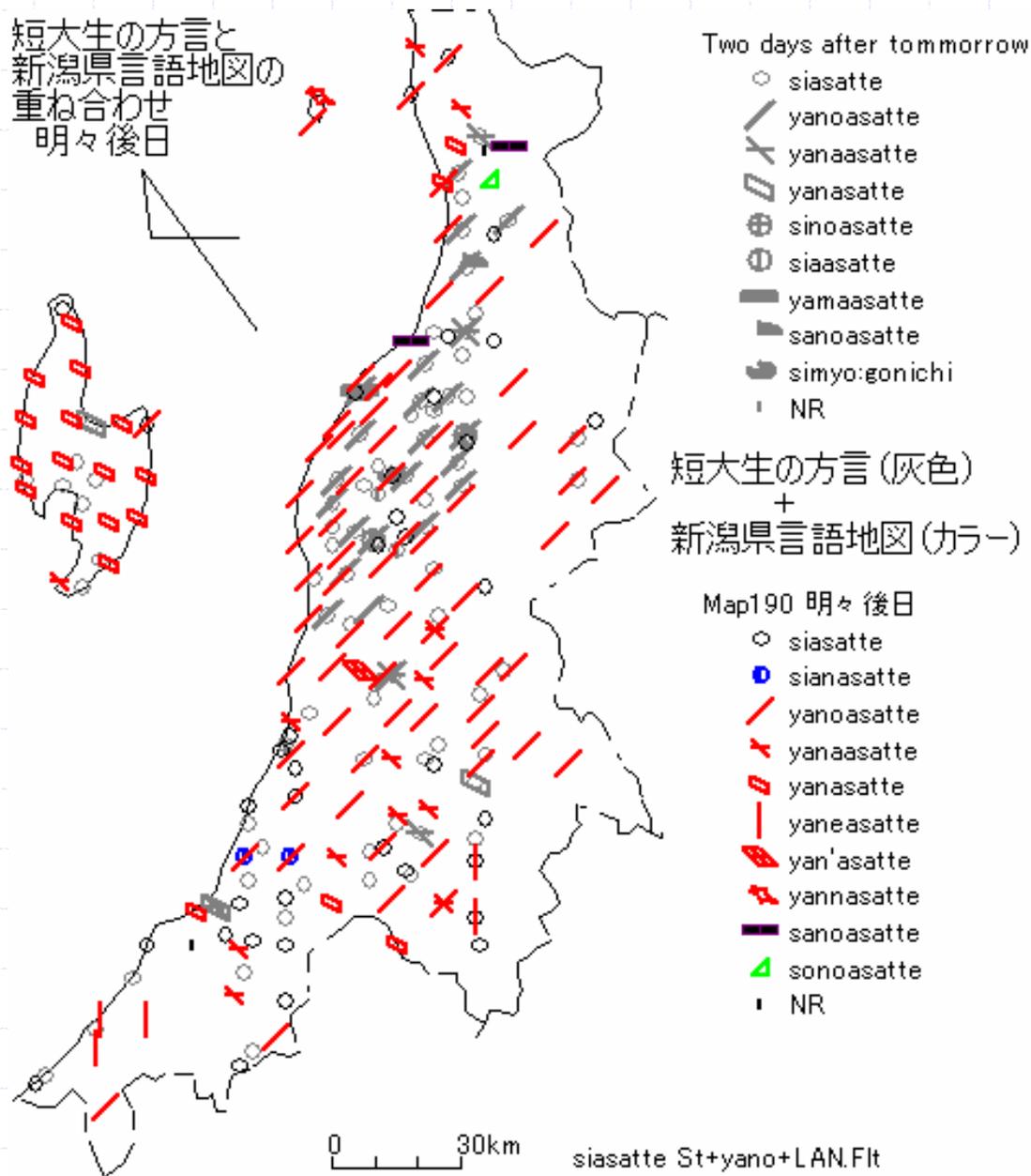
「短大生の方
言」「明々後
日」 +
『新潟県言語地
図』 Map 190
「明々後日」

図5



「短大生の方
言」「明々後日」
+
『新潟県言語地
図』 Map 190
「明々後日」

図6



4. 今後の課題

◆GISソフトとの連携

参考文献は、SEALホームページをご覧ください

言語地理学のへや

<http://www.nicol.ac.jp/~fukusima/>